

芯温スマートクッカー

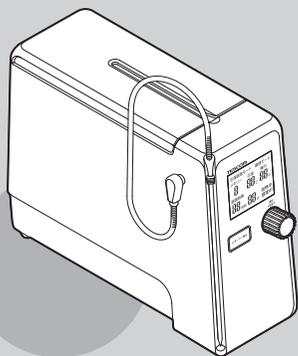
品番：TLC70A

取扱説明書

保証書付き

保証書は、裏表紙に付いております。
販売店にて必ず記入を受け、大切に
保管してください。

ご購入ありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明
書を必ずお読みいただき、
正しくご使用ください。
お読みになった後は、お使いに
なる方がいつでも見られると
ころに必ず保管してください。



もくじ



安全上のご注意 …… 1～4
仕様 …… 4
各部のなまえとはたらき …… 5～6



使いかた …… 7～11



お手入れのしかた …… 12



故障かな?と思ったら …… 13



アフターサービス …… 14
保証書 …… 裏表紙



安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産の損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。
- 注意事項は次のように区分しています。

警告

誤った扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

注意

誤った扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

絵表示の例



記号は、「してはいけないこと」の内容をお知らせするものです。



(左図の場合は分解禁止)



記号は、「しなければならないこと(強制)」の内容をお知らせするものです。



(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)

警告



交流100V以外で使わない。
(日本国内専用)

禁止

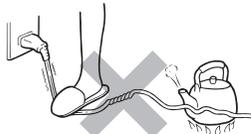
発火する恐れがあります。



電源コードは下記のように扱わない。

- 無理に曲げない ●ねじらない
- 引っ張らない ●重いものをのせない
- 熱いものに近付けない
- はさみ込まない ●加工しない
- 束ねたまま使用しない

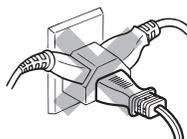
火災・感電の恐れがあります。



禁止

たこ足配線や、電源コンセントの定格を超える使い方をしない。

火災・感電の恐れがあります。



必ず守る

電源プラグは根元まで確実に差し込む。
発煙・発火・感電の恐れがあります。

電源プラグにホコリが付着しないように、定期的に掃除をする。

火災・感電の恐れがあります。

異常・故障時には、直ちに使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜く。

- 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
- 使用中、動いたり止まったりする
- 電源コードの根元部分が変形・痛んでいる
- 本体が変形したり、異常に熱くなったりする
- 地震などの緊急時



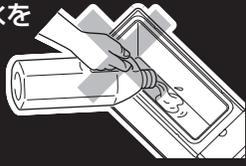
火災・感電・けがの恐れがあります。



禁止

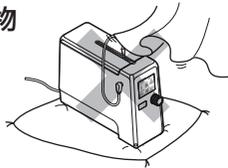
庫内に直接油や水を入れて使わない。

火災の恐れがあります。



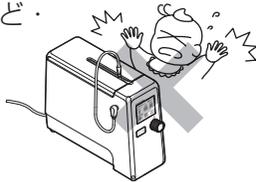
カーテンなどの可燃物の近くで使わない。

火災・やけどの恐れがあります。



子供だけで使わせない。
乳幼児の手の届く所で使わない。

子供や幼児がやけど・怪我をする恐れがあります。



梱包材（ポリ袋・電源プラグのカバーなど）を、子供の手の届く場所に置かない。

口や鼻をふさいだり、口に入れるなどして、窒息や誤飲する恐れがあります。



水ぬれ禁止

水につけない。水をかけない。
ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない。

感電・製品が破損する恐れがあります。



分解禁止

改造をしない。
分解・修理しない。

火災・感電・けがの恐れがあります。
修理は販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。



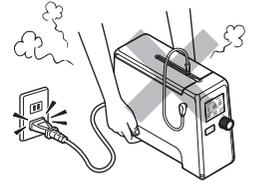
⚠ 注意



必ず守る

お手入れ・持ち運びは本体が冷めてからおこなう。

やけどをする恐れがあります。



使用後は必ずお手入れする。

本製品が傷む恐れがあります。

芯温温度計の取り付け、取り外しはプラグ部分を持つ。

本製品が傷む恐れがあります。



禁止

落とさない。
ぶつけない。
破損したら使用しない。

発火・感電・けがの恐れがあります。



外部のタイマーや遠隔操作の器具を接続しない。

安全上のご注意

⚠ 注意

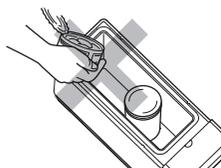


禁止

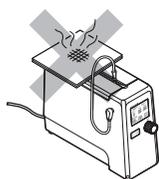
調理以外の目的に使わない。
思わぬ事故を起こす恐れがあります。

食材を直接に庫内に入れない。
故障の恐れがあります。

缶詰や瓶詰などを直接加熱しない。
破裂してけがをする
恐れがあります。



燃えやすいものを、
本体の上にのせたり
下に入れて使わない。
火災の恐れがあります。



芯温温度計に無理な力をかけない。
本製品が傷む恐れがあります。



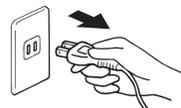
禁止

業務用として使わない。
不特定多数の人が使う場所に置かない。
連続過負荷による故障の恐れがあります。

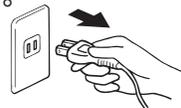


電源プラグ
を抜く

使用時以外は、電源プラグを
コンセントから抜く。
火災・感電の恐れが
あります。



コンセントから電源プラグを抜く時は、
電源プラグを持って抜く。
電源プラグが傷んで、
感電・ショート・発火
の恐れがあります。



接触禁止

使用中は庫内に手を入れない。
操作部以外を直接さわらない。
やけどをする恐れがあります。



必ず守る

芯温温度計の先端はとがっているため
十分に注意して取り扱う。
けがの恐れがあります。

芯温温度計の先端など尖ったもので庫内
を傷つけないよう十分に注意して取り扱う。
本製品が傷む恐れがあります。

低温調理は、衛生的に調理をおこなう。
温度により菌が繁殖しやすいことがあり、
食中毒の恐れがあります。

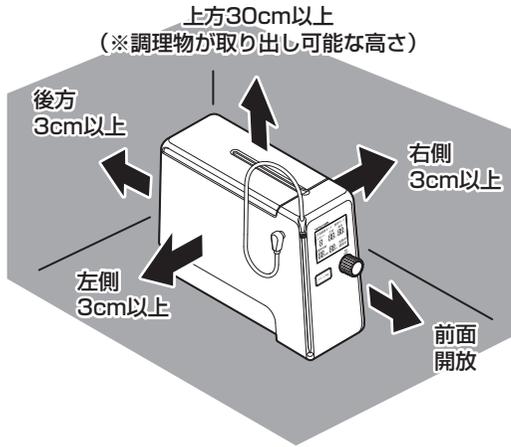
使用場所について



必ず守る

- 壁や家具など、周囲の可燃物から図の距離を離す。

火災や、蒸気や熱により壁や家具が変色・変形する恐れがあります。
※熱に弱い壁や家具の近くで使う場合は、図よりさらに離してください。



※フタ開閉のため、フタより上は前面以外に2方向以上開放してください。



禁止

- 熱に弱い台や敷物などの上で使わない。
火災・やけどの恐れがあります。
- 不安定な場所や、転倒の恐れがある場所で使わない。
火災・やけどの恐れがあります。

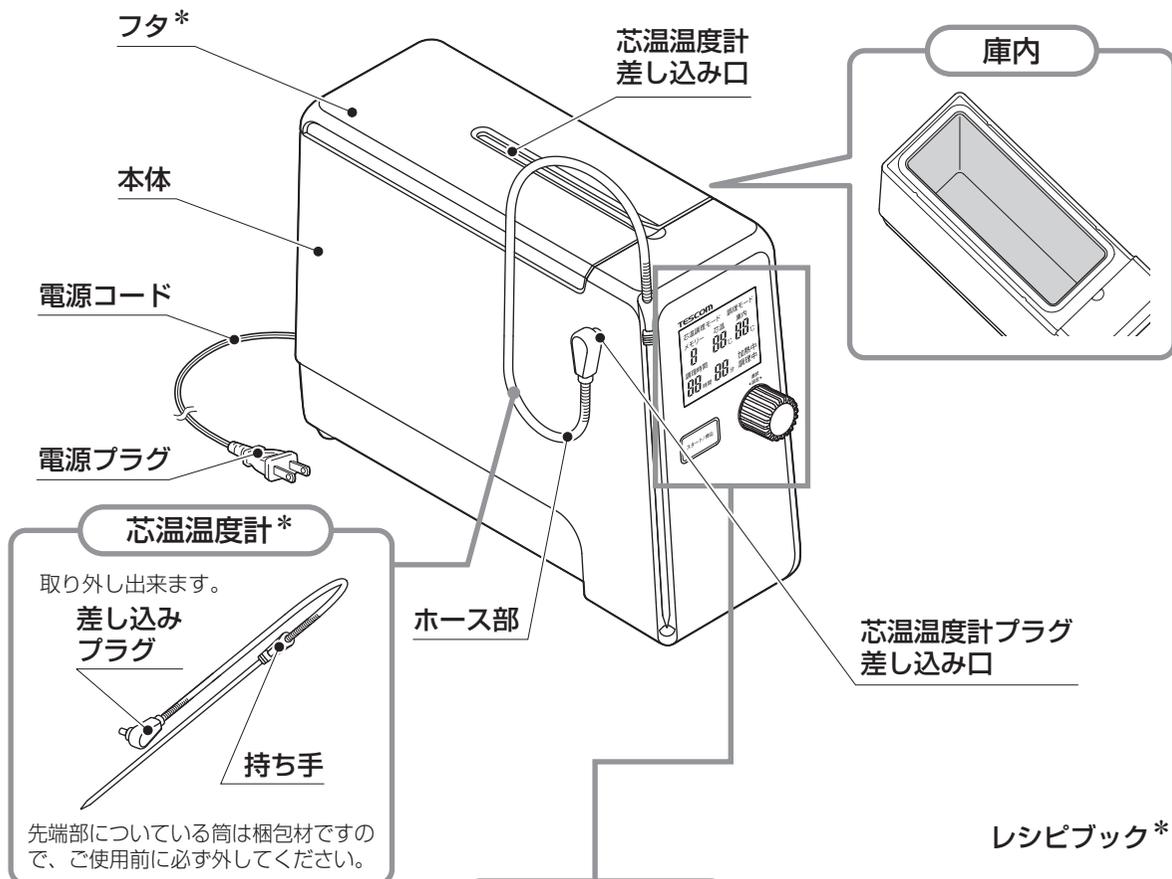
仕様

品名	芯温スマートクッカー		
品番	TLC70A		
電源	AC100V 50/60Hz		
消費電力	360W	調理可能時間	1分～12時間
寸法	高さ229×幅112×奥行306mm (本体のみ) 高さ270×幅124×奥行306mm (芯温温度計取付収納時) 高さ190×幅69 (底部58)×奥行190 (底部178) mm (庫内)		
質量	1.8kg	電源コード長さ	1.4m
設定可能温度	芯温調理モード 芯温:40℃～85℃ 庫内温度:設定芯温温度+5℃～95℃ 調理モード 庫内温度:40～95℃		
付属品	レシピブック	使用環境温度	0～35℃
芯温温度計表示範囲	0～99℃		



各部のなまえとはたらき

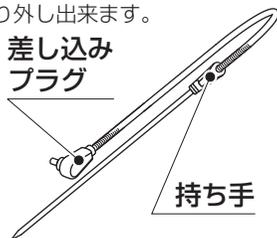
はじめに、すべての部品・付属品が揃っていることをお確かめください。
 「*」の付いた部品・付属品は、お買い上げ販売店でご購入いただけます。
 製品の品番と必要な部品名をご確認の上、販売店へご注文ください。
 (ホームページからのご購入については14ページ参照)
 製品および部品の仕様は、予告なく変更する場合があります。



芯温温度計*

取り外し出来ます。

差し込み
プラグ



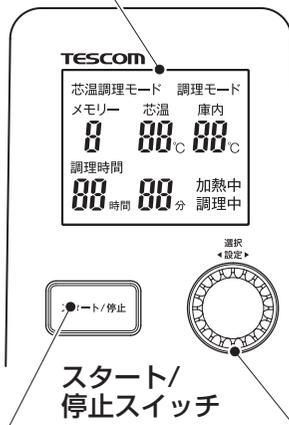
持ち手

先端部についている筒は梱包材ですので、ご使用前に必ず外してください。

操作部

表示部

※表示部は説明のため全て表示された状態です。

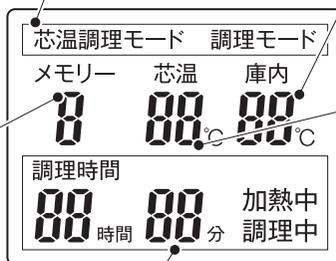


スタート/
停止スイッチ

選択/設定
ダイヤルスイッチ

モード

設定中のモードが
表示されます。



メモリー表示

設定中のメモリー
が表示されます。

調理時間

加熱中：経過時間
調理中：残り時間
が表示されます。

庫内温度

設定中の温度/動作
中の実測値が表示さ
れます。

芯温温度

芯温調理モード：設
定中の温度/動作中
の実測値が表示され
ます。
調理モード：「-」と
表示されます。動作
時は実測値が表示さ
れます。
動作中に芯温温度計
が取り付けられてい
ない時は「-」と表
示されます。

モードについて

- **芯温調理モード**（設定可能温度 芯温：40℃～85℃ 庫内温度：設定芯温温度+5℃～95℃）
食材の芯温・庫内温度・調理時間を設定するモードです。
芯温調理モードで設定する調理時間は、芯温が設定した温度に到達後の保持時間です。
設定した時間で調理は完了しません。
芯温が設定した温度に到達するまでは、加熱中と表示され経過時間が表示されます。
芯温が設定した温度に到達したことを確認すると、調理中と表示され残り時間が表示されます。
- **調理モード**（設定可能庫内温度 40℃～95℃）
庫内温度と調理時間を設定するモードです。
調理モードで設定する調理時間は、スタート/停止スイッチを押してからの、加熱時間です。
設定した時間で調理が完了します。
調理モードでも芯温温度計を食材に挿すことで食材の温度を測定することができます。
動作中は調理中と表示され、残り時間が表示されます。

メモリー機能について

芯温調理モード、調理モードそれぞれ3種類の温度と時間の設定を登録することができます。
購入時、芯温調理モードのメモリー1（芯温65℃／庫内温度75℃／調理時間30分）・メモリー2（芯温75℃／庫内温度85℃／調理時間1分）には肉調理、メモリー3（芯温40℃／庫内温度45℃／調理時間1分）には魚介類（生食用）の調理を想定した目安設定が登録されています。
調理モードには初期値（庫内温度40℃）が登録されています。

下記の手順で登録内容を変更できます。

- ① **モードを設定し、選択/設定ダイヤルスイッチを押す。**
- ② **メモリー番号1～3の中から番号を設定し、選択/設定ダイヤルスイッチを押す。**
- ③ **温度・調理時間を設定する。**
（芯温調理モード 9ページ/調理モード 11ページ 手順4参照）
- ④ **選択/設定ダイヤルスイッチを長押し（2秒）する。**
「ピー」と鳴って登録が完了します。

低温調理について

以下の注意を守ってください。

菌が増殖し、食中毒を起こす恐れがあります。

- 加熱時は食材の中心部の温度が35℃～52℃の状態が170分以内であること。
- 加熱後の冷却時は食材の中心部の温度が25℃～55℃の状態が200分以内であること。
- 調理後は調理物を速やかに取り出す。
- 調理前に手や器具をよく洗い、衛生的に調理する。
- 子どもなど免疫力の弱い方、妊娠している方は避ける。



使いかた

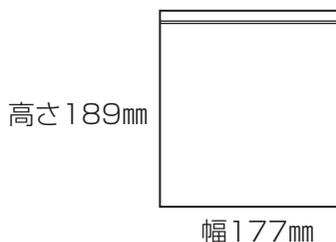
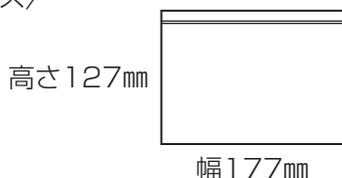
初めてお使いになるときやしばらく使わなかったときは、ご使用前に本体以外の部品を洗ってからお使いください（12ページ参照）

食材の準備のしかた

●ポリ袋について

- ・耐熱温度100℃以上の食品用チャック付きポリ袋が使用できます。
- ・推奨チャック付きポリ袋 ジップロック® フリーザーバッグSサイズ/Mサイズ

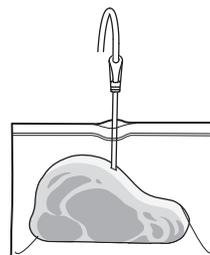
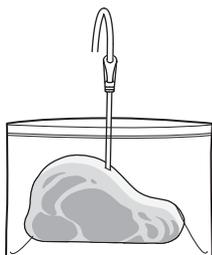
〈推奨サイズ〉



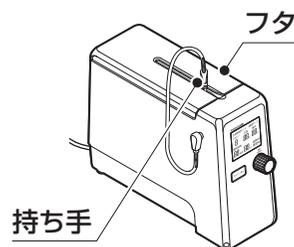
※ポリ袋は毎回新しいものを使用してください。

●芯温調理モード・調理モード（芯温を測定するとき）

- ①食材をチャック付きポリ袋に入れ、食材の中心部に芯温温度計を挿す。（冷凍された食材を使用する場合は、あらかじめ解凍してください）
- ②ポリ袋のチャックを閉める。



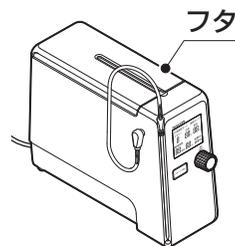
- ③食材を庫内に入れ、芯温温度計差し込み口に芯温温度計がくるようにフタをする。芯温温度計を取り外している場合は芯温温度計の差し込みプラグを、芯温温度計プラグ差し込み口に差し込む。芯温温度計の持ち手はフタの外にだしてください。



●調理モード（芯温を測定しないとき）

- ①食材をチャック付きポリ袋に入れ、空気を抜きながらチャックを閉める。
- ②食材を庫内に入れフタをする。

※調理モードは芯温温度計を本体にセットしなくても使用できます。



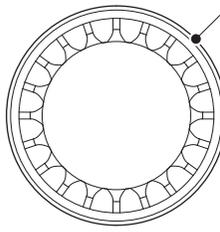
- 調理開始時は必ずフタを閉める。
- 庫内に直接油や水を入れて使わない。

自動オフ機能について

この製品は、安全のため一定時間操作を行わないと（最終操作後約5分）表示部が消灯します。
この状態になったときはスタート/停止スイッチを押してください。

スイッチの使い方

スタート/停止

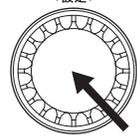


スタート/停止スイッチ

調理を始めるとき、調理を途中で終了するときにスイッチを押します。

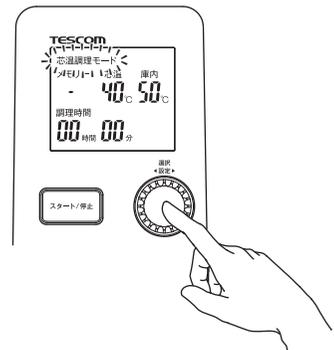
選択/設定ダイヤルスイッチ

ダイヤルを回すと設定され、押すと項目が選択されます。

 <p>選択 ◀設定▶</p>	<p>●設定するとき</p> <p>ダイヤルを回す。選択している項目の、設定中のモード・各温度・時間が点滅表示されます。</p>
 <p>選択 ◀設定▶</p>	<p>●設定する項目を選択するとき</p> <p>ダイヤルスイッチを押す。押すごとに項目が切り替わります。</p>

芯温調理モード

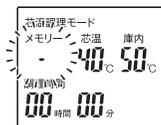
- 1 食材を準備する。（7ページ参照）
- 2 電源プラグをコンセントに差し込む。
 - 表示部に、芯温調理モード「メモリー[-]」芯温「40℃」庫内「50℃」調理時間「00時間00分」と表示されます。
- 3 芯温調理モードを設定する。
 - 芯温調理モードを設定し、選択/設定ダイヤルスイッチを押す。



4 芯温・庫内温度・調理時間を設定する。

●手動で設定するとき

①メモリー「-」を設定し、選択/設定ダイヤルスイッチを押す。



ダイヤルスイッチを押して次の項目へ

③庫内温度を設定し、選択/設定ダイヤルスイッチを押す。

芯温を設定すると、庫内温度は芯温+10°Cで設定されます。ダイヤルを回すと設定した芯温+5°C~95°Cまでの間で調整できます。庫内温度を高く設定することで、設定芯温に到達するまでの時間が短くなりますが、芯温が設定値を超える場合があります。設定芯温+10°Cが推奨温度です。

〈庫内温度 95°C設定時〉



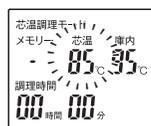
①ダイヤルスイッチを回して庫内温度を設定

②ダイヤルスイッチを押して次の項目へ

②芯温を設定し、選択/設定ダイヤルスイッチを押す。

ダイヤルを回すと40°C~85°Cの間で調整できます。

〈芯温 85°C設定時〉



①ダイヤルスイッチを回して芯温温度を設定

②ダイヤルスイッチを押して次の項目へ

④調理時間を設定する。

芯温が設定した温度に到達後の保持時間を設定します。時間→分の順番に選択されます。ダイヤルを回すと1分単位で最長12時間まで設定できます。

〈調理時間 2時間30分設定時〉



①ダイヤルスイッチを回して時間を設定



②ダイヤルスイッチを押して分の項目へ

ダイヤルスイッチを回して分を設定

●メモリー機能を使うとき（登録については6ページ参照）

使用するメモリーの番号を設定する。登録した、芯温、庫内温度、調理時間が表示されます。メモリー機能を使うときも、手動操作時の手順で芯温・庫内温度・調理時間を調整することができます。新たに登録しない限り、登録されている設定が変わることはありません。

調理の目安

調理時間は材料の温度、量などによって異なります。調理時間の目安を参考にして、でき上がり具合を見ながら調理時間を加減してください。フタを開けるときは少し浮かせてスライドさせてください。

材料	芯温	庫内温度	調理時間	調理開始から終了まで
牛もも肉 400g	65°C	75°C	30分	約2時間30分
	75°C	85°C	1分	約2時間
サーモン(さく)* 200g	40°C	45°C	1分	約1時間30分

※生食用

5 スタート/停止スイッチを押す。

- 「ピッ」と鳴って、調理が始まります。表示部の調理時間に、加熱中・芯温が設定した温度に到達するまでの経過時間が表示されます。芯温が設定した温度に到達したことを確認すると、調理中・残り時間に表示が切替わります。動作中の芯温・庫内温度は実測値が表示されます。
※調理中が表示されているときの庫内温度は、芯温の状態により変動して制御を行います。また、使用する環境や食材により、芯温温度が設定した温度から変動することがあります。
加熱中・調理中に、選択/設定ダイヤルスイッチを一度押すと設定した芯温・庫内温度・調理時間を確認することができます。(約3秒間表示) 調理を途中で終了するときは、スタート/停止スイッチを押してください。



6 調理が終わり、「ピーピーピー」と鳴ったら、調理物を取り出し、芯温温度計を抜く。

- 調理時間がゼロになり表示部が5分間点滅します。
点滅を止めるときはスタート/停止スイッチを押してください。



- 調理物を取り出すときは、ミトンなどを使用する。
庫内が高温になっているため、やけどの原因となります。
- ポリ袋から調理物の液体がこぼれないように注意する。

7 電源プラグをコンセントから抜く。

調理モード

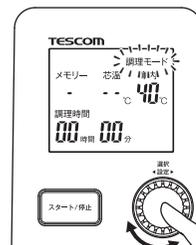
1 食材を準備する。(7ページ参照)

2 電源プラグをコンセントに差し込む。

- 表示部に、芯温調理モード メモリー「-」 芯温「40℃」
庫内「50℃」 調理時間「00時間00分」と表示されます。

3 調理モードを設定する。

- 調理モードを設定し、選択/設定ダイヤルスイッチを押す。
調理モード選択すると メモリー「-」 芯温「--」 庫内「40℃」 調理時間「00時間00分」と表示されます。



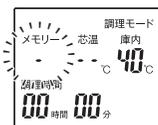
② ダイヤルスイッチを押して次の項目へ

① ダイヤルスイッチを回して調理モードを設定

4 庫内温度・調理時間を設定する。

●手動で設定するとき

- ①メモリー「-」に設定し、選択/設定ダイヤルスイッチを押す。

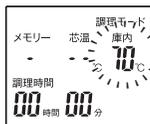


ダイヤルスイッチを
押して次の項目へ

- ②設定する庫内温度に設定し、選択/設定ダイヤルスイッチを押す。

ダイヤルを回すと40～95℃までの間で調整
できます。

〈庫内温度 70℃設定時〉



①ダイヤルスイッチ
を回して庫内温度
を設定

②ダイヤルスイッチ
を押して次の項目へ

- ③調理時間を設定する。

時間→分の順番に選択されます。ダイヤルを回すと1分単位で最長12時間まで設定できます。

〈調理時間 2時間30分設定時〉



①ダイヤルスイッチ
を回して時間を設定



②ダイヤルスイッチ
を押して分の項目へ

ダイヤルスイッチを
回して分を設定

●メモリー機能を使うとき（登録については6ページ参照）

使用するメモリーの番号を設定する。登録した、庫内温度、調理時間が表示されます。

メモリー機能を使うときも、手動操作時の手順で芯温・庫内温度・調理時間を調整することができます。
新たに登録しない限り、登録されている設定が変わることはありません。

5 スタート/停止スイッチを押す。

- 「ピッ」と鳴って、調理が始まります。表示部の調理時間に、調理中・残り時間が表示されます。

動作中の芯温・庫内温度は実測値が表示されます。

※使用する環境や食材により、庫内温度が変動することがあります。

(芯温温度計を本体にセットし、食材に挿していないときは、芯温温度計の先端温度の実測値が表示されます。芯温温度計をセットしていない時は「--」と表示されます。)

調理中に、選択/設定ダイヤルスイッチを一度押すと設定した庫内温度・調理時間を確認することができます。(約3秒間表示)

調理を途中で終了するときは、スタート/停止スイッチを押してください。



6 調理が終わり、「ピーピーピー」と鳴ったら、調理物を取り出す。芯温温度計を使用している場合は抜く。

- 調理時間がゼロになり表示部が5分間点滅します。

点滅を止めるときはスタート/停止スイッチを押してください。



- 調理物を取り出すときは、ミトンなどを使用する。庫内が高温になっているため、やけどの原因となります。
- ポリ袋から調理物の液体がこぼれないように注意する。

7 電源プラグをコンセントから抜く。

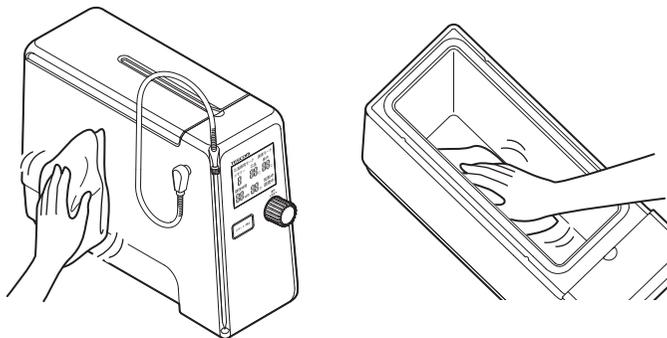


お手入れのしかた

電源プラグを抜き、十分に冷めてからお手入れをしてください。

本体・芯温温度計（芯温温度計センサー部分以外）

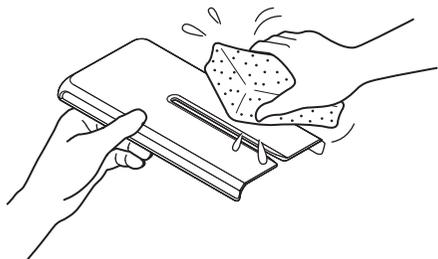
薄めた食器用中性洗剤に布を浸し、よくしぼってから、外側・庫内・芯温温度計のセンサー部分以外の汚れを拭き取ったあと、乾いた布でよくふき取る。



フタ・芯温温度計センサー部分

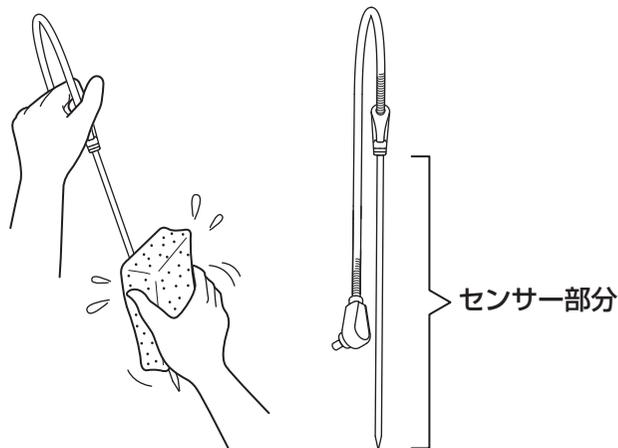
●フタ

スポンジに中性洗剤をつけて洗い、水かぬるま湯(40℃以下)でよくすすぎ乾かす。



●芯温温度計センサー部分

芯温温度計を本体から取り外し、スポンジに薄めた中性洗剤をつけて洗い、水かぬるま湯(40℃以下)でよくすすぎ乾かし、本体に取り付ける。



● 芯温温度計センサー部分以外の水洗いは絶対にしない。

ご注意

- 本体は水につけたり、水をかけない。
- 食器洗い乾燥機や食器乾燥機は使わない。
- ベンジン・シンナー・金属たわし・磨き粉・化学ぞうきんをよごれ落としとして使わない。



故障かな？と思ったら

下記のことをお確かめになり、それでも調子が悪いときはただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店、または弊社「お客様ご相談窓口」にご相談ください。
(14ページ参照)

こんなときは	考えられる原因	処置の方法
電源が入らない。 調理がはじまらない。	<ul style="list-style-type: none">●電源プラグがコンセントから抜けている。●調理時間が設定されていない。	<ul style="list-style-type: none">●電源プラグをコンセントに差し込む。●調理時間を設定する。 (9・11ページ参照)
芯温調理モード時に 「E1」が表示された。	<ul style="list-style-type: none">●材料が多すぎたり、庫内温度設定が低すぎて、4時間以内に設定した芯温温度に到達しなかった。●芯温温度計を食材に挿していない。	<ul style="list-style-type: none">●スタート/停止スイッチを押しエラーを解除し●材料を減らす。●庫内温度を上げる。
芯温調理モード時に 「E3」が表示された。	<ul style="list-style-type: none">●食材が大きすぎたり、冷凍した食品を使用していて、15分経過しても、芯温が上昇しなかった。	<ul style="list-style-type: none">●スタート/停止スイッチを押しエラーを解除し●芯温温度計を食材に挿す。 (7ページ参照)
芯温調理モード時に 「E2」が表示された。	<ul style="list-style-type: none">●芯温温度計が本体に取り付けられていない。	<ul style="list-style-type: none">●スタート/停止スイッチを押しエラーを解除し●芯温温度計を本体に取り付ける。 (5ページ参照)
「E5」が表示された。	<ul style="list-style-type: none">●設定した庫内温度に対して、動作開始時の庫内温度が高すぎる。	<ul style="list-style-type: none">●スタート/停止スイッチを押しエラーを解除し●庫内が冷めてから使う。
「E7」が表示された。	<ul style="list-style-type: none">●本体を傾けて使用している。	<ul style="list-style-type: none">●スタート/停止スイッチを押しエラーを解除し●安定した平らな場所で使用する。
表示されている芯温温度が 大幅にずれている。	<ul style="list-style-type: none">●芯温温度計の差し込みプラグ部分・本体の芯温温度計差し込み口が濡れている。	<ul style="list-style-type: none">●水気を拭き取り、乾燥させてから使う。
「E4」「E6」が表示された。		ただちに使用を中止し、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

「お客様ご相談窓口」へのお問い合わせは、チャットボットが便利です。
<https://www.tescom-japan.co.jp/support/>





アフターサービス

1.保証書について ————— 保証期間はご購入日より1年間です。

この取扱説明書には裏面に商品の保証書が付いています。保証書はご購入販売店で「販売店名・ご購入日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

2.修理を依頼される時

- 保証期間中は商品に保証書を添えてご購入販売店にご持参ください。保証書の記載内容にそって修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときはご購入販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3.補修用性能部品の保有期間

当社では、この商品の補修用性能部品(商品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は製造打ち切り後6年としております。

4.ご使用中にふだんと変わった状態になったとき

ただちにご使用を中止し、ご購入販売店に点検・修理をご依頼ください。お客様ご自身の分解修理は危険です。(修理には特殊な技術が必要です。)

5.アフターサービスについてご不明の点があるとき

ご購入販売店にお問い合わせください。

- ご転居により、ご購入販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで、ご購入販売店のアフターサービスを受けられない場合は、下記の「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

テスコムお客様ご相談窓口

受付時間:9時~17時
(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

- 修理についてのお問い合わせ



0120-343-122

- その他のお問い合わせ



0120-106-018

ホームページでもお問い合わせいただけます。

URL▶<https://www.tescom-japan.co.jp/support/>

- 部品・消耗品ご購入について

テスコム製品取扱店、または下記専用ページからご購入いただけます。

※ホームページからご購入の場合は、送料等がかかります。

URL▶<https://www.tescom-shop.jp/parts/>

〒390-1242 長野県松本市和田4217-1 FAX 0263-40-3840

この製品には、リサイクル可能な部品が含まれています。
廃棄の際は、お住まいの地域の条例などに従ってください。

愛情点検 	●長年ご使用の芯温スマートクッカーの点検を！	ご使用 中止
こんな症状は ありませんか	症状 ●電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。 ●こげ臭いにおいがする。 ●製品の一部に割れ・ゆらみ等がある。 ●その他、異常や故障がある。	事故防止のため、電源プラグ を抜き、販売店に点検・修理 をご相談ください。

〈無料修理規定〉

お買い上げ日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき無料修理いたしますので、商品と本保証書をご持参・ご提示の上、お買い上げ販売店にご依頼ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - ①使用上の誤り、改造や不当な修理による故障または損傷。
 - ②お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
 - ③火災、地震、水害、落雷などの天災ならびに公害や異常電圧などの外部要因による故障または損傷。
 - ④業務用としての使用、車両、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
 - ⑤本書の提示がない場合。
 - ⑥本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
2. ご転居の場合は事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
3. ご贈答品などで本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理を依頼されることができない場合は、「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

●修理メモ

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げ販売店または「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは「アフターサービス」の項をご覧ください。

当製品の保証書にご記入いただいた、お客様の個人情報、修理・交換品の発送のみに使用し、それ以外の目的で使用したり、第三者に提供する事は一切ございません。

保 証 書 持込修理

品 番	TLC70A	保証期間	お買い上げ年月日より 1年間	保証対象	本体	
★ お 客 様	ご芳名	様	★お買い上げ年月日	年	月	日
	ご住所 (〒)		★ 販 売 店	住所・店名		
	お電話		電話			

株式会社 **テスコム** www.tescom-japan.co.jp

本社／東京都品川区西五反田5-5-7 工場／長野県松本市和田4217-1